

3月定例会議報告

【予算特別委員会における主な内容】

1. 予算全体的では、一般会計で前年度比3.5%減、1億3千万円ほど減額。
2. 「過疎債」を活用した事業。
石見駅周辺整備 1億8,280万円。
駅西側工事と歩道踏切工事。
タクシー利用料金補助券、Uターン促進、複合施設整備事業、合わせて1,450万円。



お子さんやお孫さんが三宅に住居を考えておられる方、
いらっしやいませんか？

ぜひ「Uターン補助」を活用ください！ 近隣より補助額が大きい！とのことです！

グローブ生産100周年記念事業350万円。



3. 町道2号線のあざさ苑前の歩道整備150万円。
4. 先の水害を受けて防災計画を改定。780万円。
5. ふるさと納税が好調につき、寄付額を3,100万円と見込む。5,000円という少額寄付金枠を新設
6. グローブ生産100周年記念の一つとして、原付自転車の「ご当地ナンバープレート」作成予定。
100周年にちなんで100枚。31万円。



千葉市の例

7. 今年度より、検診に「歯周疾患検診」が追加。予算計上。
8. 三宅小学校、エアコンを導入する前の計画設計費用。
9. 瓢箪山古墳に続き、アンノ山古墳(小学校北側)の発掘調査を予定。

上記以外にも様々な内容の予算審議が行われ、全て可決されました。

森内哲也活動報告

第10号

2018年4月



もりうちてつや
森内哲也後援会
三宅町伴堂137-9
Tel/Fax:0745-44-4194
メール:miyake@best-for-u.com
サイト:<http://mt.best-for-u.com>



詳しくはwebで!



「そう言えば、あれ、どうなった？」①
～恋人の聖地 三宅??～

恋人の聖地としての三宅町の今後は??

昨年「観光」についてのタウンミーティングが開かれ、「恋人の聖地」については、三宅町を知ってもらう手段(P R材料)と考えるとの方向性が出されました。他の恋人の聖地は、風景が良い場所ですが、三宅は少し違います。

・「恋人への愛」と「家族の愛」をうたった万葉歌が、三宅の地名と共に残っている。(知っておられますか? 「うべな、うべな母は知らじ・・・」)

・そんな万葉集時代のロマンを想像できる、三宅古墳群などを含めた素朴な風景が今も残っている。その万葉歌に出てくるアザサを町花や施設名とし、シンボル化しているなど、歴史的背景が重視され、評価・認定に至っています。ですので、『三宅町全体が恋人の聖地』となっています。今年度は登録更新料+ベンチの修繕料など合わせて年間21万円ほどが予算化されています。



「まちづくりトーク」 町長が住民さんと直接対話したいという思いで計画されています。とても良い取り組みだと思います!!

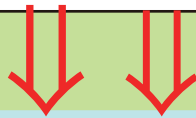
一方、これをきいて議会はアセらないといけません。議員は、町民さんの要望や意見を受け止めることも役目のはず。しかし、直接、町長に意見を聴いてもらえて、行政に届くなら・・・議員は何をする人ぞ??? 行政の追認機関でないこともアピールできてるのか? 議会は??



ぜひホームページもご覧ください。 <http://mt.best-for-u.com>

「そう言えば、あれ、どうなった？」②
～つながり総合センター問題～

つながり総合センター(放課後児童あずかり事業＝学童保育の実施施設)耐震不足による急な利用停止。それに伴う急な、学童保育の場
所変更(学校の余裕教室を利用)。その後…



・現在、放課後あずかり保育は、小学校の余裕教室(おもに2教室)で実施されています。

つながり総合センターで行われていた補助金を入れた安価な「そろばん」「和

太鼓」「習字」の習い事は無くなっています。今期の学童保育の申込は100名を超え、手狭感があります。

今後、複合施設を建設し、その中に学童保育機能を入れる方向での計画が現在進行中。計画の作成にあたっては、住民さんの声を聴くとして、ワークショップを5回ほど行うとのことです。

廃止した「つながり総合センター」の建物は、解体の方向へ。解体の設計費用、廃棄物の処理費など、高額になることが予想。また解体後の空き地はどうする…投票場や緊急時の避難所となっていたが、代替りの施設で問題はないのか…など課題もあります。

4月の17時ころの様子
帰った子もたくさんいます、とのこと



「住民さんや行政側の意見採用の過程」

(ワークショップやアンケート結果、聴き取りの内容の公開)と

「合意形成の過程」(どの意見を採用したか、あるいは、採用しなかった理由の公開)

この二つの過程の明確化(公開)が、絶対に必要だと考えます。

今後、開かれるワークショップと一緒に参加してください! m(_ _)m

「そう言えば、あれ、どうなった？」③
～三宅町社協 現金紛失問題～

デイサービスの利用者から集金したオカネ約40万円を三宅社協が紛失。
10月頃メディアでもニュースになりました。



今年度からのあざさ苑の指定管理者更新にあたり、従来の三宅社協への
業務委託継続が議会において保留されていました。

「オカネ紛失問題のその後はどうなったのか?」と「あざさ苑の指定管理にど
れだけの応募者があり、どういった審査をしたのか?」という2点の説明が、行
政より不足しているという理由です。

三宅町社協は、「現金紛失」という処理を行ない、管理体制を立て直すとい
う方向で対応。行政側もそれを確認し、保留となっていたあざさ苑の指定管
理者決定は、遅れること数ヶ月。議会での承認を経て、社協があざさ苑の指定
管理者と決定しました。

社協の理事者や評議員として、議員の一部が社協の運営にも関わっている
ので、その立場で、社協に対して指示命令は可能だが、議会として直接社協
に指示命令することは筋が違うと、私は
考えています。社協が行政の下請けのよ
うな立場になってしまっているのは、全
国の社協に共通の課題かもしれません。
社協は、町内の福祉を担う重要なキープ
レイヤーです。
頑張って欲しいと思っています。



実際の議員という立場について、思っていることは、「議員た
ちは何もしていないことはない、
がしかし、立场上、もつとすべき
ことはある」です。(目を離して
はダメです。サボろうと思えば
サボれます。議員が言うから間
違いない)
まずは、「こんなことが町で起
こっています。起こりつつありま
す」といった情報を発信するこ
と。もし情報を発信しないので
あれば住民の信頼を得られるス
ペシャル能力を身に付け、「アイ
ツに任せていれば間違いない」と
思われる必要があると考えま
す。さもないと議員などいらん
やろーという話につながるはず。
とにかく、町のことに、どうし
たら関心を持ってもらえるかな
といつも考えています。
どないでも生きていけるのか
も知れませんが、自分の住んで
いる町のことに少しも関心はな
いのは、なんだかさみしい。
エラそうな事を書いています
が、若い頃を振り返ると、わか
らなくもないです。どこかの時点
で変わった自分があります。
この程度なら住民さんに公開
しても全然問題ないやろーとい
う事が、議員でない知りえな
い状況が山のようにあります。
議会改革の一環としてそういう
ことは変えたい。選ばれなかつた
時のことや、選ばれる重責に耐
えきれなくなった時のために
も・・・

編集後記

いろいろなご意見をいただいで
います。メールでも連絡も可能です。
家の前には専用ポストもあります。

miyake@best-for-u.com

<http://mt.best-for-u.com/>